



## 2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社Kaizen Platform 上場取引所 東  
コード番号 4170 URL <https://kaizenplatform.com/ir/>  
代表者 (役職名) 代表取締役執行役員CEO (氏名) 須藤 憲司  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 朝井 秀尚 TEL 03-5909-1151  
配当支払開始予定日 -  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績 (2024年1月1日～2024年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	3,385	6.2	△30	-	△21	-	△51	-
2023年12月期第3四半期	3,188	56.4	△75	-	△71	-	△88	-

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 △34百万円 (-%) 2023年12月期第3四半期 54百万円 (△70.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	△3.03	-
2023年12月期第3四半期	△5.28	-

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。  
2. 前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年12月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	4,215	3,168	74.0
2023年12月期	4,369	3,190	72.1

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 3,121百万円 2023年12月期 3,151百万円

(注) 前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年12月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年12月期	-	0.00	-	-	-
2024年12月期 (予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	3.6	250	4.5	10	-	0	-	△30	-	△1.77

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額 + 株式報酬費用

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期3Q	16,955,231株	2023年12月期	16,865,731株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	3,045株	2023年12月期	110株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期3Q	16,904,584株	2023年12月期3Q	16,819,692株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 当四半期の経営成績の概況

前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度との比較・分析にあたっては暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いています。

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって緩やかに回復することが期待されております。ただし、欧米における高い金利水準の継続や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある状況となっております。

インターネット広告の市場規模は3兆3,330億円となり、「新聞広告費」「雑誌広告費」「ラジオ広告費」「テレビメディア広告費」を合計した「マスコミ四媒体広告費」の2兆3,161億円を大きく上回り(注1)、日本国内のDX市場は中長期的な拡大を続け、2030年には8兆350億円の規模にまで成長すると予測されております(注2)。このように、事業変革をもたらすマーケティング領域でのDX化がさらに進んでいく中、当社グループが提供する、デジタル上の顧客体験を改善して事業成長を支援する「攻めのDX」のニーズもますます高まると想定され、当社グループの事業機会はさらに拡大していくものと考えています。

このような経営環境の中、当社グループは、グループシナジーの追求や商品ラインナップの強化、クロスセルの強化など顧客単価向上に向けた取り組みを行い、当社グループ全体の連結売上高は成長基調を維持しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は3,385,075千円(前年同期比6.2%増)、営業損失30,692千円(前年同期は営業損失75,999千円)、経常損失21,090千円(前年同期は経常損失71,464千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失51,240千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失88,805千円)となりました。

出典 (注1) ㈱電通「2023年 日本の広告費」

(注2) ㈱富士キメラ総研「2024 デジタルトランスフォーメーション市場の将来展望」

#### ① グロースセグメント

グロースセグメントは、新たな生活様式及び勤務形態の浸透によりリモートワークの導入など企業のデジタル活用が進む中、これまでのWebサイト改善や動画制作だけではなく、子会社である㈱ディーゼロによるWebサイト制作やCRMの改善など顧客の課題に合わせたトータル提案に注力し、大手顧客を中心にクロスセルが進み、顧客単価が向上し、顧客ポートフォリオの見直しを行った結果、業績は回復基調となりました。

この結果、売上高は1,768,621千円(前年同期比1.5%増)、セグメント損失は76,688千円(前年同期はセグメント損失121,340千円)となりました。

#### ② トランスフォーメーションセグメント

トランスフォーメーションセグメントは、DXに関するコンサルティングやワークショップ及び2022年10月に子会社化した㈱ハイウェルの行う事業により売上が構成されております。グロースセグメントと同様に大手顧客に向けたトータル提案を積極的に行い、DXコンサルティングを軸に顧客単価が向上し、業績拡大を続けております。

この結果、売上高は1,616,454千円(前年同期比11.7%増)、セグメント利益は45,996千円(前年同期比1.4%増)となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、4,215,742千円(前連結会計年度末比153,745千円減)となりました。これは主に、ソフトウェアが90,721千円、のれんが53,172千円減少したことによります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、1,047,060千円(前連結会計年度末比131,903千円減)となりました。これは主に、買掛金が20,404千円、長期借入金が57,186千円、流動負債のその他に含まれる前受金が39,049千円減少したことによります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、3,168,681千円(前連結会計年度末比21,841千円減)となりました。これは主に、非支配株主持分が8,589千円、為替換算調整勘定が7,980千円増加した一方で、利益剰余金が51,240千円減少したことによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想につきましては、2024年2月14日の開示時点から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,544,457	2,506,384
受取手形、売掛金及び契約資産	680,553	692,448
その他	135,241	90,972
貸倒引当金	△1,418	-
流動資産合計	3,358,833	3,289,806
固定資産		
有形固定資産	21,105	26,234
無形固定資産		
ソフトウェア	212,389	121,668
ソフトウェア仮勘定	14,132	19,843
のれん	603,015	549,843
その他	2,600	660
無形固定資産合計	832,138	692,015
投資その他の資産		
投資有価証券	51,506	103,462
繰延税金資産	55,110	56,648
その他	50,794	50,521
貸倒引当金	-	△2,946
投資その他の資産合計	157,410	207,685
固定資産合計	1,010,654	925,936
資産合計	4,369,488	4,215,742
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	347,731	327,326
短期借入金	826	-
1年内返済予定の長期借入金	280,408	276,248
未払法人税等	39,289	33,708
その他	193,158	149,411
流動負債合計	861,412	786,694
固定負債		
長期借入金	317,552	260,366
固定負債合計	317,552	260,366
負債合計	1,178,964	1,047,060
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,766,983	1,773,404
資本剰余金	3,682,893	3,689,314
利益剰余金	△2,532,779	△2,584,019
自己株式	△48	△63
株主資本合計	2,917,048	2,878,636
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	234,520	242,501
その他の包括利益累計額合計	234,520	242,501
非支配株主持分	38,954	47,544
純資産合計	3,190,523	3,168,681
負債純資産合計	4,369,488	4,215,742

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	3,188,542	3,385,075
売上原価	2,241,770	2,371,817
売上総利益	946,771	1,013,258
販売費及び一般管理費	1,022,771	1,043,950
営業損失(△)	△75,999	△30,692
営業外収益		
受取利息	21,460	25,561
為替差益	3,183	-
助成金収入	50	293
その他	7,413	4,890
営業外収益合計	32,107	30,744
営業外費用		
支払利息	10,937	5,910
為替差損	-	2,699
投資事業組合運用損	7,525	7,467
支払手数料	6,809	3,032
その他	2,298	2,032
営業外費用合計	27,572	21,143
経常損失(△)	△71,464	△21,090
特別利益		
固定資産売却益	-	2,235
新株予約権戻入益	390	-
特別利益合計	390	2,235
税金等調整前四半期純損失(△)	△71,073	△18,855
法人税、住民税及び事業税	12,411	25,333
法人税等調整額	△7,080	△1,538
法人税等合計	5,330	23,795
四半期純損失(△)	△76,404	△42,650
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,401	8,589
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△88,805	△51,240

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純損失(△)	△76,404	△42,650
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	131,046	7,980
その他の包括利益合計	131,046	7,980
四半期包括利益	54,642	△34,670
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,240	△43,260
非支配株主に係る四半期包括利益	12,401	8,589

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	グロース	トランスフォー メーション	計		
売上高					
一時点で移転される財	497,677	30,681	528,359	-	528,359
一定の期間にわたり移転され る財	1,243,948	1,416,233	2,660,182	-	2,660,182
顧客との契約から生じる収益	1,741,626	1,446,915	3,188,542	-	3,188,542
その他の収益	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	1,741,626	1,446,915	3,188,542	-	3,188,542
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,399	679	2,078	△2,078	-
計	1,743,026	1,447,594	3,190,620	△2,078	3,188,542
セグメント利益又は損失(△)	△121,340	45,340	△75,999	-	△75,999

(注) 1. 売上高の調整額は、セグメント間取引高の消去額であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しています。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	グロース	トランスフォー メーション	計		
売上高					
一時点で移転される財	532,682	41,140	573,822	-	573,822
一定の期間にわたり移転され る財	1,235,938	1,575,314	2,811,252	-	2,811,252
顧客との契約から生じる収益	1,768,621	1,616,454	3,385,075	-	3,385,075
その他の収益	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	1,768,621	1,616,454	3,385,075	-	3,385,075
セグメント間の内部売上高 又は振替高	654	1,880	2,534	△2,534	-
計	1,769,275	1,618,334	3,387,609	△2,534	3,385,075
セグメント利益又は損失(△)	△76,688	45,996	△30,692	-	△30,692

(注) 1. 売上高の調整額は、セグメント間取引高の消去額であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しています。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。



(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	137,519千円	116,400千円
のれん償却費	53,172	53,172